



play back 2003 20年前の野々市

中学校給食開始、安田彦三町長3期目、じょんからまつりにダンディ坂野さん、住基ネットが本格稼動、容器包装プラスチック収集開始、コミュニティバス『のっティ』が試験運行、町役場新庁舎（現庁舎）上棟式



これに応え、新成人を代表し、野々市中学校出身の上段來花さんが「先入観や固定観念を改め、個々の能力を活かし合い、尊重し合い、歩み寄り、助け合って、より自由に働きやすい社会、子育てしやすい社会、誰もが生きやすい世の中になるよう、私自身も出来ることを見つけて社会に貢献していきます」と謝辞を述べました。

個性を認め合うまち
誰もが生きやすい世の中へ

式典では、栗市長が「年齢、性別、国籍など、多様な人との関わりの中でお互いの違いを認め合い、尊重し合うことで、皆さんの個性と能力を活かしていただきたい」と式辞を述べました。

1月8日(日)、文化会館フォルテで成人式～二十歳のつどい～が開催されました。対象となったのは男性517人、女性299人の計816人。昨年・一昨年と新型コロナウィルス感染症対策のため中学校区毎に分けて2部制で実施していましたが、今回は3年ぶりに一斉開催となりました。色鮮やかな振り袖や羽織はからびやかな服をまとった集った皆さん。旧友や恩師との再会を喜び、思い出話や近況報告に花を咲かせました。



当日の様子は、
市公式 YouTube
で公開中！

令和5年 はたち 成人式 -二十歳のつどい-

天気にも恵まれた1月8日(日)、市在住の816人を対象に挙行された野々市市成人式～二十歳のつどい～。
一生に一度の華やかな門出。旧友との再会。20年分のありがとう。

成人式の裏側

野々市市の成人式は、対象者の中から有志が「成人式実行委員会」を組織し、自分たちの手で運営しています。当日の進行だけじゃない、実行委員の活躍を紹介します。

二十歳のつどいに向けた集い

野々市中学校区から7人と布水中学校区から4人の計11人が成人式実行委員に手を挙げ、9月27日(火)、野々市市役所に集まりました。初回は、成人式の流れや役割の確認、アトラクションの内容、当日までのスケジュールなどを話し合い、成人式実行委員の活動が始まりました。

思い出を集めて

当日のアトラクションとして、式典前に『20年のあゆみ』と題した動画の上映を企画。小中学生の頃の懐かしい写真や恩師のメッセージなどを15分程度の動画にまとめます。卒業アルバムなどから写真の選定や、写真に合わせたナレーション原稿の作成などを相談しながら進めました。また、恩師の先生たちへの連絡やメッセージ動画の撮影など、記憶に残るものになるよう奔走しました。

緊張のナレーション収録

動画の内容が揃った後は、いよいよナレーション。もちろん実行委員が手分けして行います。12月1日(木)にぎわいの里のいちカミーノの多目的室でナレーション収録を行いました。「これが言いたい!」「出来るだけ短いやつを……」とそれぞれの思惑が飛び交う中で担当箇所を割り振り。マイクを前にした皆さんからは緊張が伝わります。収録の合間にには「さっきのすごい上手やったよ!」と声を掛け合いながら進めました。



前日リハーサル

成人式を翌日に控えた1月7日(土)、文化会館フォルテの大ホールに集まり当日の流れなどの最終確認。ステージ上の立ち位置や話し出すタイミングなど、実際の式典をイメージしながら入念にリハーサルを行いました。また、アトラクションとして上映する動画『20年のあゆみ』の試写も実施。完成版を見るのは実行委員の皆さんも今回が初めてで「おー!」と歓声を上げながら完成を喜んでいました。



待ちに待った成人式当日

1月8日(日)、快晴となつた成人式当日。他の参加者よりも少し早く集合し、ステージで最終確認を行いました。そして午後2時、「これより、つどいのアトラクションを始めます」と北浦さんの司会で開会しました。式典後には、参加者約380人から惜しみない拍手が贈られました。

成人式実行委員に聞く! はたち 二十歳のちかい



自分たちの式を自分たちで作ろう!

令和6年 成人式実行委員募集

令和6年(2024年)野々市市成人式~二十歳のつどい~で運営に協力してくれる実行委員を大募集!

[主な活動内容]

- ・実行委員会への出席(5~6回程度)
- ・スライドショーやビデオメッセージの制作(写真の選定、恩師へのインタビューなど)
- ・式典当日の運営(司会進行、成人の誓いなど)

問い合わせ

生涯学習課 ☎ 227-6117